

# THE 2nd PONAM CUP BILLFISH TOURNAMENT in kushimoto



取材協力:トヨタ自動車(株) マリン&ユニット事業部 <http://www.toyota.co.jp/marine/>



午後5時30分漁協の礼場でウェルカムパーティが始まった。本来なら全参加艇が席についていなければならない。しかし、1テーブルだけがポカンと空いている。午後6時半頃、タイミングで言うならチーム紹介をしている時に一艇の船が入ってきたのだ。司会者が「やっと今、到着しました!!」予想を遥かに上回る荒波の中を愛知県蒲郡から回航してきたのだ。それも、若干のトラブルを抱え大幅に出遅れての入港だった。

全参加者の視線が一斉に向けられた。そこには、一隻のポナム28が浮かんでいた。全ての注目を浴びて……。チームマーベラス。この時点で今回の大会は決まっていたのかもしれない。

6月23日(木)から25日(土)にかけて和歌山県串本町で第2回ポナムカップ・ビルフィッシュトーナメントが開催された。昨年の第1回は愛知県蒲郡で開催され、今回で二度目となったポナムカップの参

加資格はトヨタポナムオーナー限定。ワンメーカーの大会なのだ。昨年は厳しいコンディションの中、最高の釣果が出て、第2回もその勢いで大いに盛り上がるのが期待されての開催となり、スタッフ一同それなりのプレッシャーと緊張感の中で幕が開いた。25日(木)はキャプテン会議後、ウェルカムパーティが盛大に行われ、明日からの本戦に向けて気合いが入ったパーティとなった。しかし、ワンメーカーということもあり、共通の話題で参加者は大いに盛り上がっていた。翌朝5時受付、6

時スタートフィッシング!大会本部は無線に全神経を集中して耳を傾けていた。最初にヒットコールが入ったのは10時ジャストマーベラス!!ポジションは14-42。しかし、惜しくもフックオフ。ファーストコールがマーベラス……。なるほど、昨日ギリギリで今日はファースト!続いて11時56分GINGASEIヒット!!昨年記念すべき第1回大会で優勝したチームだ。続いて直ぐさま11時58分またしてもマーベラスヒット!この時点で半数の人がマーベラスを意識したに違いない!そして、13時00





総合優勝:マーベラス/T&R 2本 450pt  
 総合2位:猫丸 /T&R 1本 225pt  
 総合3位:GINGASEI/127.8kg 1本 191.7pt  
 T&R賞:マーベラス、猫丸  
 大物賞:GINGASEI  
 特別賞:チームコーニッシュ、パロンブルー  
 ファーストマーリン賞:GINGASEI  
 2日間の釣果  
 T&R=3本/ランディング=3本 合計6本



分にGINGASEIがクロカワカジキランディングの一報が入った。この時点で大会スタッフはほっと胸を撫で下ろしたことだろう。するとマーベラスから13時30分タグ&リリース成功!この瞬間に全参加者の頭にマーベラスという文字が焼き付いた。そこから、しばらく動きが無く13時58分チームコーニッシュがヒット!このチームも昨年の大会で2位になったチームでかなりの実力派。ストップフィッシング2分前の快挙!そ

こからファイトが始まりどうやらデスダイブ(カジキが死んでしまったこと)で時間がかかりそう。検量締め切りは17時。先が読めない状況だが、待つしか無かった。なかなか連絡が入らない。締め切りまで後わずかという時にランディング成功の無線が入った。ルールでは串本大橋を潜ればOK!本部艇が大橋まで迎えに行くとギリギリで大橋を通過!本部では一斉に拍手が湧いた!120kg、見事なクロカワカジキだった。初

日は無事終了。2日目は7時45分チームブルーのヒットコールから始まった!しかし、直ぐにフックオフ。しばらくして、9時36分パロンブルーからヒットコール。順調に巻き上げ10時44分クロカワカジキランディング。大会的にいい感じになって来たなと思った時に10時24分マーベラスヒット!「えっ、またマーベラス!」全ての参加艇はそう思ったに違いない!そして、11時5分タグ&リリース成功!「やられた……!!」電波に

乗らない声が響いていた。11時38分ここまで静かだった猫丸からヒットコール。11時47分タグ&リリース成功!一瞬の間で勝負が決まった。これで、猫丸が2位の座に輝いた。昨年は中部で開催し、優勝は関西、今年は関西で開催し、優勝は中部。全てが順調に行われ大いに盛り上がったポーナムカップ。来年は関東で開催される。魅力満載のポーナムカップから目が離せない!!